

Rotary



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2017～2018 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「いま結束のとき！目指そう、新たなる境地!!」

ロータリー：
変化をもたらす

◆会長 中田 専太郎 ◆幹事 谷口 欣也 ◆会報委員長 大原 誠 ◆会報担当 和田 良博

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	会長支持率
本日 1142 回	57 名	56 名	45 名	—	80.36%
前々回 1140 回	57 名	56 名	42 名	4 名	82.14%

<点 鐘> 会長 中田 専太郎
<ロータリーソング> 我等の生業
<高山中央ロータリークラブ職業倫理基準>

<本日のゲスト>
国際ロータリー第 2630 地区
濃飛グループガバナー補佐 井尾 達之 様

2017 年度ロータリー米山記念奨学生
ディン ナム ティエン 様

<会長の時間> 会長 中田 専太郎

皆様こんにちは。
本日は、先回に引き続きまして、井尾ガバナー補佐にお越しいただいております。井尾ガバナー補佐には、例会終了後のクラブアッセンブリーにおきまして、いろいろご指摘やご指導いただくことになっておりますので、井尾ガバナー補佐及び出席対象者の皆様、どうか宜しくお願ひ致します。

さて、先日の「夏休み親子で物づくり」には、沢山の皆様に出席いただき、誠にありがとうございました。参加された親子の皆様は非常に満足して帰られましたので、多分はその意義があったのだな、と推測しております。ただ、「これを夏休みの工作にしてもいいですか？」と参加者のお母さんに問われた時には、一瞬言葉が詰まりましたが……。先日のこと、福井県は九頭竜川に沿って走っておりました時に、電力発電所と申しますか、「揚水発電所」というのを初めて見ました。これは、深夜など電気が余る時に川の水をポンプで高台にある貯水池に溜め、必要な時にそれを落下させてタービンを回して水力発電を行う、謂わば蓄電池のような役割をするものですが、電気が余る、という現象には多分に出力調整が難しいという、原発の原理が働いております。

先日のニュースを見ておりましたら、イギリスでは 2040 年以降、ガソリン、ディーゼルエンジン車の販売を禁止するという発表がなされておりました。これはイギリスのみではなく、フランス、ドイツなども同様の方策を採択するらしいです。また、安全性に定評のあるボルボ社では来年度から、ハイブリッド車と EV 車の製造のみに切り替えるという発表もありました。ガソリン、ディーゼル廃止の裏

には、燃料の枯渇、大気汚染、地球温暖化対策ということがあるわけですが、だからといって太陽光発電や風力発電といった再生可能エネルギーは、少なくとも現状では非常に効率が悪いということで、やはりそれらの新制度の中で、クローズアップされるのが原子力です。フランスでは約 80%が原子力発電で賄われているということですし、ドイツは自国内の原子力発電の全廃を目指しておりますが、お隣のフランスから電気を買っている、というのが現状です。いずれにしても、EV 車が増えて来ますと、EV ステーションの設置が不可欠になって来るわけですが、ポリオ撲滅が成功した後は、開発途上国に EV ステーションを設置することも、ひょっとしてロータリーのグローバル支援活動のひとつになって来たりもするのでしょうか？

<幹事報告> 幹事 谷口 欣也

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

- ・委嘱状 地区危機管理委員会委員 益田 大輔
- ・8 月のロータリーレート 1\$=111 円
- ・第 16 回ロータリー全国囲碁大会のご案内

日時：2017 年 10 月 14 日（土）10：00～

会場：東京・市ヶ谷の日本棋院本院の 1 階対局室
登録料：7,000 円

◎ロータリー米山記念奨学会より

- ・財団創立 50 周年記念式典のご案内
- 日時：2018 年 2 月 4 日（日）10：00～
- 会場：グランドニッコー東京 台場

パレロワイヤル

登録料：会員・家族 10,000 円
奨学生・学友 5,000 円

- ・ハイライトよねやま 208 号・209 号

○高山ロータリークラブより

- ・例会変更のお知らせ
- 9 月 21 日（木）休会 定款により
- 9 月 28 日（木）12：30～

ホテルアソシア高山リゾート

高山 3 R C 合同ガバナー公式訪問例会

<中部経済新聞社より>

- ・購読のお願い

<飛騨慈光会より>

・市民講座のご案内

日時：8月26日(土) 13:30~

会場：高山市民文化会館3階

講師：保坂 展人 氏

<活動計画書>

・平塚湘南RC ・下呂RC ・美濃加茂RC

<会報>

・伊勢中央RC

<卓 話>

地区米山記念奨学部門委員長

村瀬 祐治

・米山奨学事業の使命

ロータリー米山記念奨学事業の使命は、留学生の優れた学業の達成を支援し、同時にカウンセラーや世話クラブとの交流を通じ、ロータリーの精神を学び、国際理解を深め日本と母国との懸け橋となるなど国際親善に尽くす人材を育てることにある。

そのために求められる米山奨学生の資質は、「学業」「異文化理解」および「コミュニケーション能力」における熱意や優秀性である。

・ロータリー米山記念奨学会について

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、日本のロータリーが協同で運営する奨学財団であり、財源はすべて会員の寄付で成り立っています。日本独自の事業ですが、国際ロータリーからも国内全34地区の多地区合同活動として認められています。

1967年に財団法人を設立し、2012年1月には公益財団法人に移行しました。

・最大の特徴は世話クラブ・カウンセラー制度

その目的を実現するための制度が「世話クラブ・カウンセラー制度」です。米山奨学生には、地域のロータリークラブから「世話クラブ」が選ばれ、会員の1人が「カウンセラー」となって、日常の相談相手や交流の橋渡し役となります。奨学生は毎月1回、世話クラブの例会や奉仕活動に参加し、大学生活では得られない出会いと交流を通じて、日本の心、ロータリーの心を学びます。

会員にとっても、多様な文化や価値観への理解を広げる機会になっています。

・5年に1回 世話クラブを受けて頂く

地区内76RCがあり奨学生は毎年約15名 地理的・会員数など関係なく5年に1回世話クラブをお願いします。

11月11日に次期世話クラブ・カウンセラー説明会が開催されます。

・米山寄付金の現状

今期の寄付額の目標としては、普通寄付+特別寄付の合額を6,000円以上としております。

奨学金の種類

1. 学部課程 10万円(月額)
2. 修士課程 14万円(月額)
3. 博士課程 14万円(月額)

・奨学生が世話以外に例会訪問して卓話を行う

・本日の奨学生の紹介

【氏 名】 DINH NAM THIEM(ディン ナム ティエン)

【年 齢】 22歳

【国 籍】 ベトナム

【在籍大学】 岐阜大学 社会基盤工学科

2017年度ロータリー米山記念奨学生

ディン ナム ティエン 様

自己紹介(母国の事・家族の事)

私はディン ナム ティエンと申します。ティエンと良く呼ばれています。ダナン市出身です。ダナンはベトナムの中南部に位置していて、ベトナムで一番住みやすい市です。ダナンの海辺は世界で一番きれいな海辺の一つです。

おかげでダナンの観光産業は非常に発展しています。また、ダナンに来たら、ダナンの人にもてなされたり、ダナンの名物の食べ物を味わうこともできます。

家族は、私を含め4人家族です。母は商人で、父は大工です。弟はダナン工科大学の3年生として勉強しています。



日本を選んだ理由・来てみてどうだったか

日本を選んだ理由は、2005年地元で日本のODAで東南アジアで最も長いハイヴァントンネルが竣工しました。トンネルの設計と施工は、日本工営とベトナム国土交通省のジョイントベンチャーが担当し、ハイヴァン峠の両端からトンネル掘削が行われました。峠の中心で開通したとき、ずれば数センチメートルだけであったとメディアで報道され、国内で大反響がありました。非常に危険であったハイヴァン峠は、トンネルのおかげで交通事故が減少しました。

その時に私は「なぜ資源が乏しく、災害も多い国なのに、日本は経済が発展し、高い技術を持っているか」と日本に興味を持ち、新聞やテレビを見たり、インターネットで情報を調べたりするようになりました。そして、日本に留学して、日本の高い技術を学びたいという夢を抱きました。来日してみて、色々なことを学びました。例えば、大学の近くにある農場でアルバイトをしていた時の事でした。従業員の方はほとんど高齢者ですが、みんな頑張っています。私は、その年齢の方々は退職してのんびり過ごすものだと思い込んでいたので、皆の頑張りに驚きました。「なぜその年になってもまだ働いているんですか？」と皆に聞いたとき、「仕事が楽しいから。大変だけどやりがいがある」と言われました。仕事は、お金のためはもちろんです。自分のやりたいことが出来る仕事であれば、辛いことが幸せになり、どんな困難でも乗り越えられるということを学びました。若者の私は「何事にも頑張る」というよりも「やりたいことを探して、その後諦めずに努力する」ということが大切ではないかと考えています。

大学の研究内容

現在、維持管理工学という研究室の所属し研究をしています。研究のテーマは「犠牲陽極材の電気防食方式による防食基準の調査」です。これから、研究内容について話をさせていただきます。

断面修復により塩害などで劣化したコンクリート構造物を補修する場合、マクロセル腐食回路が形成されるため、比較的早期に再劣化を生じることがあります。マクロセル腐食は、相対的に自然電位が卑な部分（アノード）と貴な部分（カソード）が腐食電池を形成する現象です。このマクロセル腐食を防止する工法として、電気防食があります。電気防食は鉄筋を電気化学セルのカソードにすることによって鉄筋の腐食を低減する技術です。そのうち、流電陽極法は鉄筋より腐食しやすい亜鉛などの金属を犠牲陽極とし、その鉄筋を電氣的に接続することにより、犠牲陽極材を優先的に腐食させ、鉄筋には腐食を生じさせない技術です。

犠牲陽極と接続されて防食状態にある鉄筋の電位は、卑な方向（マイナス方向）へ変化し、接続を止めると、貴な方向（プラス方向）へ変化（復極）します。外部電源を用いて電気防食を行う場合には、復極量が 100mV 以上となるように電気防食を行うと、ほぼ防食が抑制されることから、現在、外部電源を用いる電気防食では、防食基準として 100mV 以上の復極量管理が行われています。一方、外部電極を用いない流電陽極方式の場合には、復極量を制御することが不可能です。また、復極量が 100mV に満たないレベルで電気防食を実施しても、腐食の進行が非常に遅ければ、十分に有効な電気防食が実施されているとみなせる可能性があります。しかし、これまで 100mV 以下の復極量を設定した電気防食を施した場合の鋼材の腐食速度を評価した事例はほとんど報告されていません。

そこで、塩害によるマクロセル腐食を対象に、流電陽極方式で鉄筋腐食を抑制することを目指し、流電陽極方式による防食電流の分布や、一般的な防食基準である 100mV を下回る復極量を設定して通電した場合の腐食速度の低減程度を明らかにすることを目指しています。

将来の夢

大学を卒業した後、大学院に進学したいと思います。研究はもちろん、交流活動にも積極的に参加し、交流の輪を広げたいです。また、経験を積みたいので、大学院卒業後、日本で就職するつもりです。専門の知識のみならず、働き方、ビジネスマナーを学び、社会に貢献できる人間になりたいと思います。

ロータリーとのかかわり

ロータリー米山奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としているということで、私はロータリー奨学生としてロータリーと関わって、大変光栄だと思います。そこで、日本で学んだ多様な文化を大切にす精神を、ベトナムの若者に伝え、2カ国の懸け橋になっていきたいです。



< 8 月のお祝い >

< 会員誕生日 >

岩垣津 亘 S 2 9 年 8 月 2 6 日
前越 路子 8 月 2 6 日



< 結婚記念日 >

島 良明 S 5 0 年 8 月 1 5 日

< 夫人誕生日 >

谷口 欣也 とも子 8 月 4 日
長瀬栄二郎 まり子 8 月 2 8 日

おめでとうございます



< ニコニコBOX >

本日は2度目の訪問です。クラブアッセンブリーよろしく
お願い致します。

濃飛グループガバナー補佐 井尾 達之 様

国際ロータリー第 2630 地区濃飛グループガバナー補佐
井尾達之様のご来訪を心より歓迎致します。後程は、クラ
ブアッセンブリーにおいてご指導よろしくお願ひ致しま
す。

理事役員一同

井尾ガバナー補佐のご来訪を歓迎致します。 剣田 廣喜

本日、米山記念奨学生の卓話は、ベトナムのディン ナム
ティエンさんをお願いしました。よろしくお願ひします。

村瀬 祐治

大変申し訳ありません。本日早退します。 海老沢 玲子

本日よりニコニコ当番です。よろしくお願ひします。

内田 茂